

# アビガン<sup>®</sup>錠の服用を終了した 女性の患者さんにご家族のみなさまへ

(重症熱性血小板減少症候群ウイルス感染症)

アビガン<sup>®</sup>錠は重症熱性血小板減少症候群(severe fever with thrombocytopenia syndrome :SFTS)ウイルスが増えることを抑えることにより、SFTS を治療する薬です。

この薬は、

- ・動物実験において催奇形性（おなかの赤ちゃんに形態や機能〔働き〕の異常を引き起こすこと）などが認められています。
- ・妊娠中に服用した場合、胎児の奇形や流産・死産を起こす可能性があります。
- ・服用終了後も一定期間、体内に薬の成分が残ります。

そのため、この薬を飲み終わった後も引き続き、  
**飲み終わりの日から 10 日後までは性交渉禁止の期間です。**

催奇形性を防ぐため、必ず守ってください。

飲み終わりの日	___月___日
性交渉禁止の期間	___月___日まで

- この薬の飲み終わりの日から 10 日後までは、性交渉を行わないでください。もし、性交渉を行う場合は、パートナーと共に適切な避妊を行ってください。(複数の避妊方法を組み合わせることで、避妊を適切に実施してください。)
- どのような避妊方法でも避妊効果が 100%ではありません。最も確実な妊娠回避の方法は、「性交渉を行わないこと」です。
- この薬の飲み終わりの日から 10 日以内に妊娠した、あるいは妊娠していることがわかった場合には、直ちに医師、薬剤師又は看護師に相談してください。
- 万が一、服用開始後に妊娠が判明した場合には、近隣の産婦人科医にご相談ください。  
富士フィルム富山化学 製品情報センター（電話：0120-502-620 受付時間：9:00～17:00 [土曜・日曜・祝日・休業日を除く]）への相談も可能です。

[医療従事者の方へ：服用終了の翌日を 1 日目として、妊娠する可能性のある女性患者さんが 10 日以内に退院される場合に、「飲み終わりの日」「性交渉禁止の期間」の日付を記入し、患者さんにお渡しく下さい。]

富士フィルム富山化学株式会社